



## 2020年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月11日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 東  
 コード番号 6158 URL <https://www.waida.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 和井田 光生  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 森下 博 (TEL) 0577-32-0390  
 定時株主総会開催予定日 2020年6月23日 配当支払開始予定日 2020年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月23日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績 (2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,858	△10.3	1,730	△12.3	1,751	△11.7	1,156	△20.3
2019年3月期	8,761	51.0	1,973	136.2	1,981	132.6	1,451	145.1

(注) 包括利益 2020年3月期 1,130百万円 (△20.7%) 2019年3月期 1,424百万円 (144.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	179.93	—	15.1	16.8	22.0
2019年3月期	225.76	—	21.7	20.3	22.5

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 一百万円 2019年3月期 一百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	10,544	8,131	76.5	1,255.44
2019年3月期	10,331	7,322	70.4	1,131.14

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,070百万円 2019年3月期 7,271百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,793	△183	△545	4,557
2019年3月期	1,407	△65	△561	3,496

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期	—	18.00	—	25.00	43.00	276	19.0	4.1
2020年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	321	27.8	4.2
2021年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00		214.1	

### 3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,930	△53.1	△90	—	△88	—	△86	—	△13.48
通 期	4,612	△41.3	36	△97.9	40	△97.7	30	△97.4	4.67

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期	7,028,000株	2019年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期	599,349株	2019年3月期	599,349株
③ 期中平均株式数	2020年3月期	6,428,651株	2019年3月期	6,428,651株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績（2019年4月1日～2020年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	7,697	△8.9	1,709	△9.9	1,718	△9.9	1,143	△19.8
2019年3月期	8,448	52.8	1,897	131.8	1,906	126.7	1,426	142.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2020年3月期	177.85		—					
2019年3月期	221.87		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2020年3月期	10,291		8,019		77.9	1,247.41		
2019年3月期	10,053		7,233		71.9	1,125.20		

(参考) 自己資本 2020年3月期 8,019百万円 2019年3月期 7,233百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
(1) 役員の変動 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における工作機械業界は、受注総額が1兆995億円、うち内需が4,466億円、外需が6,529億円と、内外需ともに前年同期を大きく下回る受注となりました。これは、米中貿易摩擦による先行きの不透明感が需要を下押ししたほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大による経済活動の停滞が大きく影響しております。

このような経済環境下、当社は、金型関連研削盤の主力製品であるSPGシリーズ、切削工具関連研削盤の主力製品であるAPXシリーズを中心に、各分野の製品について積極的な受注・販売活動を行ってまいりました。10月にはプロファイル研削盤の新製品である「SPG-X」を市場投入しており、今後もより多くのお客様のニーズにお応えできるよう研究開発に取り組んでまいります。なお、日刊工業新聞社主催の機械工業デザイン賞において、ジグ研削盤の新製品である「UJG-35i」が、日本商工会議所会頭賞を受賞いたしました。

海外展開につきましては、前期に開設したアメリカノースカロライナ支店を拠点とし、米国における市場開拓やサービスの拡大を図るなど、北米市場へのグローバル展開を継続して進めております。欧州地域においては、引き続きドイツのHAAS社との販売提携契約を継続するほか、9月にドイツで開催された展示会「EMO Hannover 2019」にAPX-105を出展するなど、欧州の切削工具メーカーへの販売拡大に取り組んでおります。アジア地域においても、今後さらに需要が見込まれる中国、台湾、韓国等への販売拡大を図るほか、台湾の連結子会社である和井田友嘉精機有限公司を活用した生産体制の強化に引き続き取り組んでおります。

しかし、当社の主な市場の1つである中国経済の鈍化や、米中貿易摩擦による設備投資需要減、新型コロナウイルス感染症による経済活動の停滞等の影響により、当連結会計年度の売上高は7,858百万円（前年同期比10.3%減）と、前年同期を下回りました。また、営業利益は1,730百万円（前年同期比12.3%減）、経常利益は1,751百万円（前年同期比11.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,156百万円（前年同期比20.3%減）と、利益面でも前年同期を下回る結果となりました。

品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

#### (金型関連研削盤)

国内向けの販売は増加したものの、中国を中心とした海外向けの販売が減少し、売上高は2,325百万円（前年同期比7.5%減）となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の29.6%を占めております。

#### (切削工具関連研削盤)

国内及び中国を除くアジア地域向けの販売は増加したものの、中国及び欧米等の地域向けの販売が減少し、売上高は4,391百万円（前年同期比10.0%減）となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の55.9%を占めております。

#### (その他の機械)

NCプロッター（作図機）、HAAS社製品等の機械については、売上高は75百万円（前年同期比65.5%減）となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の1.0%を占めております。

#### (アフターサービス)

アフターサービス（有償修理）及びメンテナンス部品については、売上高は1,065百万円（前年同期比7.1%減）となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の13.6%を占めております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ213百万円増加し、10,544百万円となりました。これは、主として現金及び預金が1,061百万円、仕掛品が133百万円、原材料及び貯蔵品が140百万円増加し、受取手形及び売掛金が959百万円減少したことなどによります。

#### (負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ595百万円減少し、2,413百万円となりました。これは、主として支払手形及び買掛金が281百万円、未払法人税等が131百万円、長期借入金が127百万円減少したことなどによります。

## (純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ808百万円増加し、8,131百万円となりました。これは、主として利益剰余金が835百万円増加したことなどによります。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ1,061百万円増加し、4,557百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,793百万円(前年同期は1,407百万円の収入)となりました。税金等調整前当期純利益1,714百万円を計上したほか、収入の主な内訳は、減価償却費242百万円、売上債権の減少額974百万円等であり、支出の主な内訳は、たな卸資産の増加額290百万円、仕入債務の減少額281百万円、法人税等の支払額699百万円等であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、183百万円(前年同期は65百万円の支出)となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出179百万円等であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、545百万円(前年同期は561百万円の支出)となりました。収入の主な内訳は、短期借入れによる収入150百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出180百万円、長期借入金の返済による支出165百万円、配当金の支払額321百万円等であります。

## (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、中国経済の構造問題や米中貿易摩擦の影響等により長らく景気の調整局面が続く状況に加え、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により先行きの不透明感が一段と高まっております。

当社グループにおきましても、景況悪化の影響を大きく受けることが予想されますが、グローバル展開の継続、既存製品の品質向上、生産工程の見直し及び新製品の開発等に取り組み、売上高及び利益確保に努めてまいります。なお、次期(2021年3月期)の業績の見通しにつきましては、連結売上高4,612百万円、連結営業利益36百万円、連結経常利益40百万円、親会社株主に帰属する当期純利益30百万円を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,836,659	4,897,683
受取手形及び売掛金	2,128,450	1,168,574
商品及び製品	16,698	-
仕掛品	1,266,954	1,400,333
原材料及び貯蔵品	518,059	658,815
その他	51,528	29,498
貸倒引当金	△20	△1
流動資産合計	7,818,330	8,154,903
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,966,063	2,973,476
減価償却累計額	△2,339,272	△2,388,863
建物及び構築物(純額)	626,790	584,612
機械装置及び運搬具	1,565,013	1,589,514
減価償却累計額	△1,189,358	△1,179,515
機械装置及び運搬具(純額)	375,654	409,999
土地	853,090	853,090
リース資産	509,589	509,589
減価償却累計額	△341,214	△400,782
リース資産(純額)	168,374	108,806
その他	614,467	605,928
減価償却累計額	△562,558	△535,308
その他(純額)	51,908	70,619
建設仮勘定	-	136
有形固定資産合計	2,075,818	2,027,264
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	235,943	177,104
繰延税金資産	159,525	144,183
その他	27,910	26,415
投資その他の資産合計	423,379	347,703
固定資産合計	2,513,298	2,389,824
資産合計	10,331,628	10,544,728

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	797,531	515,858
短期借入金	76,415	45,840
1年内返済予定の長期借入金	158,018	126,727
リース債務	62,899	55,628
役員賞与引当金	165,000	121,350
未払法人税等	407,286	275,606
その他	371,425	434,009
流動負債合計	2,038,578	1,575,020
固定負債		
長期借入金	607,377	511,474
長期未払金	49,030	49,030
退職給付に係る負債	195,923	215,240
長期リース債務	118,424	62,795
固定負債合計	970,756	838,541
負債合計	3,009,334	2,413,562
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	881,244	881,244
利益剰余金	5,914,301	6,749,560
自己株式	△406,732	△406,732
株主資本合計	7,232,112	8,067,372
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	29,059	△7,163
為替換算調整勘定	10,553	10,553
その他の包括利益累計額合計	39,612	3,390
非支配株主持分	50,568	60,404
純資産合計	7,322,294	8,131,166
負債純資産合計	10,331,628	10,544,728

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	8,761,462	7,858,059
売上原価	5,075,640	4,463,505
売上総利益	3,685,822	3,394,553
販売費及び一般管理費	1,712,225	1,664,503
営業利益	1,973,597	1,730,050
営業外収益		
受取利息	204	249
受取配当金	6,920	7,200
受取賃貸料	7,601	10,564
受取保険金	273	6,818
為替差益	-	5,289
その他	9,489	7,027
営業外収益合計	24,488	37,149
営業外費用		
支払利息	11,243	9,766
不動産賃貸原価	3,192	6,385
為替差損	1,695	-
営業外費用合計	16,131	16,152
経常利益	1,981,954	1,751,047
特別利益		
固定資産売却益	703	862
特別利益合計	703	862
特別損失		
固定資産売却損	0	-
固定資産除却損	1,722	22,105
投資有価証券評価損	-	15,447
特別損失合計	1,722	37,553
税金等調整前当期純利益	1,980,936	1,714,356
法人税、住民税及び事業税	539,751	525,318
法人税等調整額	△33,834	22,510
法人税等合計	505,917	547,829
当期純利益	1,475,018	1,166,527
非支配株主に帰属する当期純利益	23,709	9,835
親会社株主に帰属する当期純利益	1,451,309	1,156,691



## 連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,475,018	1,166,527
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△49,377	△36,222
為替換算調整勘定	△722	0
その他の包括利益合計	△50,100	△36,222
包括利益	1,424,918	1,130,304
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,401,534	1,120,469
非支配株主に係る包括利益	23,383	9,835

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,300	881,244	4,668,708	△406,732	5,986,519
当期変動額					
剰余金の配当			△205,716		△205,716
親会社株主に帰属する当期純利益			1,451,309		1,451,309
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,245,592	-	1,245,592
当期末残高	843,300	881,244	5,914,301	△406,732	7,232,112

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	78,436	10,950	89,387	27,184	6,103,092
当期変動額					
剰余金の配当					△205,716
親会社株主に帰属する当期純利益					1,451,309
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△49,377	△397	△49,775	23,383	△26,391
当期変動額合計	△49,377	△397	△49,775	23,383	1,219,201
当期末残高	29,059	10,553	39,612	50,568	7,322,294

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,300	881,244	5,914,301	△406,732	7,232,112
当期変動額					
剰余金の配当			△321,432		△321,432
親会社株主に帰属する当期純利益			1,156,691		1,156,691
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	835,259	-	835,259
当期末残高	843,300	881,244	6,749,560	△406,732	8,067,372

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	29,059	10,553	39,612	50,568	7,322,294
当期変動額					
剰余金の配当					△321,432
親会社株主に帰属する当期純利益					1,156,691
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△36,222	△0	△36,222	9,835	△26,386
当期変動額合計	△36,222	△0	△36,222	9,835	808,872
当期末残高	△7,163	10,553	3,390	60,404	8,131,166

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,980,936	1,714,356
減価償却費	206,448	242,751
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	94,500	△43,650
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,733	19,316
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	4	△18
受取利息及び受取配当金	△7,124	△7,450
支払利息	11,243	9,766
為替差損益 (△は益)	1,092	4,075
固定資産売却損益 (△は益)	△703	△862
固定資産除却損	1,722	22,105
投資有価証券評価損益 (△は益)	-	15,447
売上債権の増減額 (△は増加)	△538,319	974,646
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△47,322	△290,396
仕入債務の増減額 (△は減少)	△49	△281,673
その他の資産の増減額 (△は増加)	47,226	23,293
その他の負債の増減額 (△は減少)	129,374	93,817
小計	1,885,762	2,495,527
利息及び配当金の受取額	7,124	7,450
利息の支払額	△11,116	△9,694
法人税等の支払額	△473,915	△699,570
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,407,855	1,793,712
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	1,200	-
出資金の回収による収入	20	-
有形固定資産の取得による支出	△65,978	△179,267
有形固定資産の売却による収入	704	862
無形固定資産の取得による支出	△1,766	△5,229
投資活動によるキャッシュ・フロー	△65,819	△183,634

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	308,504	150,000
短期借入金の返済による支出	△356,492	△180,575
長期借入れによる収入	-	38,160
長期借入金の返済による支出	△254,037	△165,354
リース債務の返済による支出	△53,834	△65,932
配当金の支払額	△205,716	△321,432
財務活動によるキャッシュ・フロー	△561,577	△545,135
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,542	△3,918
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	778,915	1,061,023
現金及び現金同等物の期首残高	2,717,743	3,496,659
現金及び現金同等物の期末残高	3,496,659	4,557,683

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社及び連結子会社の事業は、工作機械の製造・販売業の単一セグメントでありますので、セグメント情報に関する記載は省略しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	金型関連 研削盤	切削工具関連 研削盤	その他の機械	アフター サービス	合計
外部顧客への 売上高	2,514,470	4,879,770	220,300	1,146,922	8,761,462

## 2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア地域 (中国を除く)	その他の地域	合計
4,394,059	2,183,607	1,102,067	1,081,729	8,761,462

(注) 国または地域の区分方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的接近度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

中国……………中国

アジア地域(中国を除く)……………台湾、韓国、東南アジア地域、南アジア地域等

その他の地域……………米国、ヨーロッパ地域、アフリカ地域等

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

## 1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	金型関連 研削盤	切削工具関連 研削盤	その他の機械	アフター サービス	合計
外部顧客への 売上高	2,325,116	4,391,078	75,950	1,065,915	7,858,059

## 2 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア地域 (中国を除く)	その他の地域	合計
5,364,520	843,183	1,476,473	173,880	7,858,059

(注) 国または地域の区分方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的接近度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

中国……………中国

アジア地域(中国を除く)……………台湾、韓国、東南アジア地域、南アジア地域等

その他の地域……………米国、ヨーロッパ地域、アフリカ地域等

## (2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

## 3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,131.14円	1,255.44円
1株当たり当期純利益	225.76円	179.93円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	1,451,309	1,156,691
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	1,451,309	1,156,691
普通株式の期中平均株式数(株)	6,428,651	6,428,651

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	7,322,294	8,131,166
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	50,568	60,404
(うち非支配株主持分(千円))	(50,568)	(60,404)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	7,271,725	8,070,762
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	6,428,651	6,428,651

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。



4. その他

(1) 役員の変動

新任取締役候補

取締役 松村 忠典 (現 当社執行役員総務部長)